

令和元年度 第1回東京都サービス管理責任者等研修検討会 議事録【要旨】

日時 令和元年5月20日（月曜日） 15時30分から17時まで

会場 東京都社会福祉保健医療研修センター 401教室

出席者 吉川委員、奥秋委員、秋谷委員、宮田委員、浅野委員、三瓶委員、相良委員、深澤委員、  
会田委員、山本委員、橋爪委員、犬飼委員、清水委員

13名出席（久保委員、鈴木委員、2名欠席）

事務局 東京都心身障害者福祉センター地域支援課長森下 他6名

傍聴者 公益財団法人総合健康推進財団職員 3名

## 1 開会

事務局	<ul style="list-style-type: none"><li>・資料確認 次第</li><li>資料1 令和元年度東京都サービス管理責任者等研修検討会委員名簿</li><li>資料2 東京都サービス管理責任者等研修検討会設置要綱</li><li>資料3 障害者総合支援法等関連研修検討会の構造図（案）</li><li>資料4 令和元年度障害者総合支援法等関連研修 年間スケジュール（案）</li><li>資料5 令和元年度東京都サービス管理責任者等研修検討会 年間活動方針 及び計画案について</li><li>資料6 平成30年度東京都サービス管理責任者等研修検討会 活動報告</li><li>・本日は、記録のための録音、また、東京都心身障害者福祉センター職員、研修 委託先である総合健康推進財団の方の傍聴をご了解いただきたい。</li><li>・委員の皆様にご依頼をさせていただく。発令通知は机上にあるので、ご確認いた だきたい。</li></ul>
-----	---

## 2 東京都心身障害者福祉センター地域支援課長挨拶

地域支援課長	<ul style="list-style-type: none"><li>・多忙な中、東京都サービス管理責任者等研修検討会の委員就任について、感謝 申し上げる。犬飼委員以外は昨年度に引き続きになるが、改めてよろしくお願 いしたい。</li><li>・東京都では、昨年度より、サービス管理責任者等研修検討会と相談支援従事者 研修検討会を設置し、それぞれの研修内容について検討いただいている。</li><li>・国で示された標準カリキュラムを、具体的なプログラムとして、教材を提案し ていただくのがこの検討会の目的となる。</li><li>・検討会の活動については、東京都自立支援協議会に報告をするほか、東京都心 身障害者福祉センターホームページで公開することで、広く発信をしていきた い。</li><li>・都内の事業所からの研修受講ニーズに応えるため、研修講師の養成・確保が課 題となっている。東京都にふさわしい、質の高いサービス管理責任者・児童発 達支援管理責任者の育成に力を尽くしていただきたい。活発な議論をお願いす る。</li></ul>
--------	--

### 3 委員紹介

#### ○自己紹介

各委員	(省略)
-----	------

### 4 委員長の選任

事務局	・ 設置要綱の規定説明
秋谷委員	・ 昨年度に引き続き、明星大学吉川教授を推薦する。
各委員	・ 承認する。

### 5 副委員長指名

吉川委員長	・ いただいた役目なのでしっかりと努めたい。 ・ 作業グループも研修種別ごとに今年も3チーム作りたい。副委員長には、それぞれのチームをとりまとめる役割をお願いし、昨年度同様に奥秋委員、宮田委員、秋谷委員を指名する。
各委員	・ 承認する。

### 6 検討事項

#### (1) 今年度の検討会

吉川委員長	(資料6 説明) ・ 検討会到達状況と課題について確認したい。 ・ 昨年度は、活動方針に沿って実施した。資料右上の活動成果についてであるが、サービス管理責任者及び児童発達支援管理責任者に伝えるべき、全ての分野に共通する内容の整理を行った。 ・ 基礎研修チームは、年度前半に平成29年度サービス管理責任者等指導者養成研修で示された標準カリキュラム案をもとに、個別支援計画の作成理由を理解し、作成方法を獲得できるプログラムを検討した。 ・ 更新研修チームは、平成30年度サービス管理責任者等指導者養成研修で示された標準カリキュラム案をもとに、後進の育成、地域課題への取組、他分野を知ることのねらいとしたプログラムを検討した。 ・ 実践研修チームは、ねらいや獲得目標等、研修の素案について検討した。 ・ 演習指導者の養成を行った。 ・ 資料右下の課題「今後検討会として取り組む課題」のうち「短期(次年度)」の欄が今年のテーマになる。 ・ 基礎研修チームは研修マニュアルの内容を検証する。基礎研修実施前に講師向け事前研修を行う。 ・ 更新研修チームは研修マニュアルを完成させる。研修実施前に講師打合せと、実施後に振り返りを行う。振り返りを次年度研修に反映させる。 ・ 指導者養成研修チームは、60名のベテラン講師を確保する。講師キャリアパ
-------	---

	<p>スの構築について実際にどうしたらいいかを今年は考えていく。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>各研修チームの検証結果をふまえて「障害児者の豊かな生活の実現に向けて取り組む現場のリーダーの姿」のバージョンアップに向けて、3月に検証していく。昨年度に少しだけ話をしたが、その際、文言整理が必要との意見があったので、改めて議題としたい。</li> </ul>
--	---

(2) 年間研修実施計画と検討会年間活動方針及び計画(案)について

吉川委員長	<ul style="list-style-type: none"> <li>チームに分かれて議論を進める前に今年度の研修スケジュールと検討会の年間活動方針案について事務局から説明を願う。</li> </ul>
事務局	<p>(資料4 説明)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>検討会は年4回開催する。第3回は作業部会としたい。各チームで日程を調整していただきたい。第4回は年度の振り返りをする。</li> <li>国研修は6月12日、13日、14日になる。出席可能な方に参加をお願いしたい。</li> <li>今年の演習指導者養成研修は、基礎研修で初めてファシリテーターをする方に向けての研修となる。3日間であるが、事前に2日、最後に振り返りを予定している。</li> <li>1日目については会場を取っているが、2日目はどこに入れるかは、今日のチーム別の打合せ時に意見を出してほしい。</li> <li>基礎研修は、5日間のものを2回実施する。</li> <li>テキストの入稿予定は8月末となる。基礎研修チームの作業としてボリュームの大きい部分になると思う。</li> <li>更新研修は、現在募集しており、5月30日締切である。1,400人定員、全1日の研修で、7月から8月にかけて実施の予定</li> <li>教室進行のファシリテーター向け事前説明会を、6月26日、7月8日、16日に行う。更新研修チームには、演習資料の確認をとあわせて、説明会の進め方についても、ご検討いただきたい。</li> </ul> <p>(資料5 説明)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>年間活動方針案を確認したい。</li> <li>「東京都のサービス提供事業所において障害児者の豊かな生活の実現に向けて取り組む現場のリーダーの姿」に基づき、研修内容を検討する。</li> <li>令和元年度より実施する基礎研修、更新研修、フォローアップ研修で使用する教材を完成させるとともに内容を検証する。</li> <li>質の高い研修を継続して実施するため、次期講師の育成と講師間の関係づくりを目的とした指導者養成研修を実施する。</li> <li>作業チーム編成案は、昨年度からの引き続きとなっている。副委員長にリーダーとして取りまとめをしてほしい。</li> <li>フォローアップ研修については、1日設けている。</li> <li>分野統合の研修になったために伝えることが難しくなった分野特有の内容をテ</li> </ul>

	<p>ーマとしたい。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・今年度は、基礎研修受講者で、児童発達支援管理責任者になる人のための補足研修として、400人定員で行う。</li> <li>・この後のチーム別の話し合いの後、全体会の場で、フォローアップ研修について意見をいただきたい。</li> <li>・年間活動計画案については、第1回は5月、第2回は8月で、国研修の報告や更新研修の振り返りと、その後の基礎研修の準備の場となる。第3回は、チームごとに適したタイミングで開催し、第4回は年度末に振り返りをする。</li> <li>・作業チームについては、昨年度に引き続き基礎研修チーム、指導者養成研修チーム、更新研修チームを設定した。</li> <li>・基礎研修チームと指導者養成研修チームは、連携の在り方を検討してほしい。</li> </ul>
--	--

(1) (2) についての質疑応答、意見

吉川委員長	<ul style="list-style-type: none"> <li>・指導者養成研修チームで足りないものは、講師のためのマニュアル作りではないか。</li> </ul>
宮田副委員長	<ul style="list-style-type: none"> <li>・何を検討したらよいか目的を明確にし、指導者養成研修を行う必要がある。</li> <li>・基礎研修との役割が明確だとありがたい。</li> </ul>
事務局	<ul style="list-style-type: none"> <li>・基礎研修が指導者養成研修の実習の場となることを想定している。</li> <li>・予めどんなことが伝わっていれば、基礎研修のファシリテーターができるのか、合わせて、どう伝えるのかについても検討してほしい。</li> </ul>
宮田副委員長	<ul style="list-style-type: none"> <li>・基礎研修の内容の理解が深くないので、基礎研修チームとの連携を考えていきたい。</li> </ul>
吉川委員長	<ul style="list-style-type: none"> <li>・この後、各チームに分かれて計画案と活動案の検討を進めてほしい。</li> <li>・基礎研修チームと指導者養成研修チームはお互いの進捗確認をしてほしい。</li> <li>・各チームとも、第3回検討会の日程調整をしてほしい。</li> </ul>

(3) 各チームの話し合い

	(3チームに分かれて話し合い)
--	-----------------

(4) 各チームの報告

吉川委員長	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各チームからの報告を予定していたが、時間が迫っているので、話し合ったことの概要は、第2回検討会までに事務局でまとめたものを共有することとした。</li> <li>・大まかに言うと、更新研修チームは今後のスケジュールに沿って詳細を詰めていった。基礎研修チームと指導者養成研修チームは第3回を合同にして、マニュアルと指導者研修の内容についてすり合わせを行っていく形となった。</li> </ul>
-------	--

(5) フォローアップ研修について

吉川委員長	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事務局よりフォローアップ研修の内容について意見収集をしたいとのことだった。</li> </ul>
事務局	<ul style="list-style-type: none"> <li>・統合された基礎研修では、伝えられない部分を伝える研修としたい。</li> <li>・今年は、児童をテーマに講義形式で1日の研修としたいので、思いつくまま、意見をいただきたい。具体的内容は後程、考えることになる。</li> </ul>
吉川委員長	<ul style="list-style-type: none"> <li>・家族の意向と、支援者を通した本人の意向の見立てが食い違った場合どうするか、児童の場合は悩むところなので扱ってほしい。</li> </ul>
清水委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・発達をどう見立てるか。そのためには何が大切か、児童の発達のアセスメントが大事である。</li> <li>・権利擁護をベースに発達を見立て、その子がどう自分らしく生きていくのか、そのために0歳から18歳までのアセスメントをどう組み立てるか。</li> <li>・特に0歳から6歳までの発達は、月単位・週単位で変わっていくような早さがあるので重要である。</li> </ul>
吉川委員長	<ul style="list-style-type: none"> <li>・家族支援のことも含める必要がある。「多重問題」のある家庭や、子も親もアスペルガー傾向がある場合等、家族支援について学べるとよい。</li> </ul>
清水委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・不適切行為の背景のアセスメントを入れてほしい。つば吐きなど不適切行為をしないための対処的な支援を組み立てがらだが、不適切行為をどうにかしようとする発想ではなく、背景のアセスメントが必要と考える。</li> </ul>
犬飼委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・児童期は関係機関との連携が多い。学校が中核になることや、日中活動の場、保育園・幼稚園との連携があるのが特徴</li> </ul>
吉川委員長	<ul style="list-style-type: none"> <li>・思春期での性の発達について入れてほしい。</li> </ul>
清水委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・虐待に関する連携も重要。役所、事業所、子供家庭支援センター、学校等関係機関がすごく多い。どこが主になるのか、虐待の際の連携も欠かせない。</li> </ul>

7 事務連絡と閉会

吉川委員長	<ul style="list-style-type: none"> <li>・本日予定の内容はこれで終了したので、事務局にお返しする。</li> </ul>
事務局	<ul style="list-style-type: none"> <li>・第2回は8月28日水曜日、第4回は3月19日木曜日を予定している。</li> <li>・第3回はチームで予定を組んでいただいた。それぞれ副委員長に進行をお願いする。</li> <li>・今後の会場はいずれも東京都心身障害者福祉センターを予定している。</li> <li>・更新研修に関する打合せの主催は総合健康推進財団。6月26日は教室進行の打合せ。7月8日、16日はファシリテーターの打合せになる。</li> <li>・指導者養成研修チームのメーリングリストがないので作成したい。</li> <li>・第1回検討会の議事録案は、事務局よりメールで送付し、委員の皆様を確認していただいた後、東京都心身障害者福祉センターのホームページに掲載する。</li> <li>・閉会</li> </ul>